

## 月例情報市場報告

ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

2017.2/15、月例情報市場を開催しました!

参加いただいた皆様、ありがとうございました。次回は 3/15 です。是非お出かけください!



今回ご参加いただいた方々です。

- 長野県庁県民協働課 片山さん
- プロジェクト亞璃紗 臼井さん
- 中条地区住民自治協議会 黒岩さん
- 精神保健福祉ボラ ホワイトナッツ 本田さん
- 社会福祉法人森と木 滝沢さん

- ワーカーズコープかがゆき 長坂さん
- ねこのいのちをつなぐ会 百瀬さん
- 反貧困ネット長野 金井さん
- 山楽会（さんらくかい）、支援ネット理事 高沢さん
- 西教寺、支援ネット理事 木賣さん
- 西教寺より田中さん
- 長野市ボランティアセンター 宇都宮さん
- 長野市ボランティアセンター 仲村さん
- 支援ネット会長 込山さん

• 司会は込山会長です。

精神保健福祉ボラ ホワイトナッツ 本田さん いろいろな障がいの中でも私達は精神・知的の障がいの人を中心に活動しています。年間 10 回ぐらいのイベントをやっています。25 日にはバレンタイン・ホワイトデー同時開催ということで明治製菓さんからチョコを沢山いただき、1 月に初詣と歌い初めをやったのですが大雪により参加者が少なかったので急ぎよ 2 月にこのようなイベントを企画しましたのでお出かけください。

プロジェクト亞璃紗 臼井さん ゆるキャラのお手伝い活動をしています。2 月 22 日コミュニケーションカフェでみんなで居場所を作ろう。ピンクシャツデーというのは、ピンクのシャツを着ていたら「ピンクのシャツを着ているなんておまえはゲイだ」と言われ、だったらみんなでピンクのシャツを着ようという世界的いじめ反対運動で、世界的に 2 月の最終水曜日がピンクシャツデーとなっています。

長野県庁県民協働課 片山さん 長野県庁にあります、県民協働課というところから参りました。今日は手ぶらで来てしまいましたが、みなさんの活動の事などが聞けたらと思っています。

**長野市ボランティアセンター 宇都宮さん**

**長野市ボランティアセンター 仲村さん**

**ワーカーズコープかがやき 長坂さん** 情報市場はかなり久し振りの参加となります。私たちは、高齢者の仕事興しが仕事です。イメージとしては『シルバー人材センター』さんのような感じで、65歳以上の方を対象として登録していただいて、地域のお役にたとうということをやっています。介護保険のヘルパーさんが対応できない、草取りですとか剪定・雪かきなどなどといった支援をやっています。あとは、最近空き家問題が取り上げられていますが、空き家の管理代行サービスも始めさせていただきました。

**中条地区住民自治協議会 黒岩さん** 今日初めて参加させていただきました。地域福祉ワーカーで、地域福祉・地域づくりを担当しています。課題は高齢化してきている地域ですが元気なお年寄りが沢山いる、その人たちが自分たちがここで生まれ育って暮らしてきた事を記録に残したいと思っている。中条には都会から中条いいねと言ってきてくださる方がいるのですが、その方たちの中にはプロの写真家もいたりしてその方が撮ってくれた写真を長野市内で展示会みたいなのができたらいいなと思って情報を求めてきました。

**山楽会（さんらくかい）、支援ネット理事 高沢さん** 山楽会という山が好きな人が集まってボランティアをやっています。きづな塾と冬のキャンプをやったり3月だったと思いますが、精神障がいの子もたちとバーベキューやったりいろいろ遊びたいと思っています。

**社会福祉法人森と木 滝沢さん** 知的障がいの方を対象とした通所とグループホームをやっております。職場でここに来るといろいろな情報が得れると薦められたので来ました。今私が考えているのが、地域との共生ということですがその点で何か参考になる話が聞ければいいなと思います。

**西教寺より田中さん** 初めて参加します。今日は西教寺でお世話になっています。どこに連れていかれるのかわからなかったので緊張しています。

**西教寺、支援ネット理事 木賣さん** 西教寺の住職を務めております、また支援ネットの理事、ボランティア運営委員も務めさせていただいております。先ほど中条という話がありましたが、私中条の「すめらぎ」さんに奇数月に1回ボランティアに行っております。また、今日はお寺の活動をこういった冊子で持ってまいりました。開いていただきますと、来月で東日本大震災からまる6年目を迎えるということで5年間私共が災害支援に取り組んできたレポートを今回のマガジンでまとめています。信濃むつみ高校の生徒さんにも協

力していただいて、現地に伺って直接みなさんとふれあいながら現状を聞かせていただいたりサポートできるところはいたしております。6年経とうとしているのですが、現地は復興に格差が生まれてきています。そういったことの啓もう活動もしていきたい。

**ねこのいのちをつなぐ会 百瀬さん** 年度末忙しい代表の関に代わって参加しました。この会の高沢さんからご連絡をいただき、3月1日にシニア大学のお見合い大パーティーに参加させてもらうことになりました。お持ちしましたチラシにもありますが、1月26日に信州猫日和がオープンしました。今回ご覧になった方も多いと思いますが、多くのメディアに取り上げられたので、100人以上の方々の来場があり80パーセントぐらいの猫は引き取られたようです。とはいってもお世話をするボランティアは足りない状況にありますので、行っていただける方がいらっしゃいましたらお願いします。

**反貧困ネット長野 金井さん** 山楽会さんと関らせていただいております、高沢さんのご紹介で参加させていただきました。反貧困ネットのきづな塾という子どもの無料学習サポートということで子供の居場所を提供していく団体になります。それ以外にも困窮者の支援、困窮者の居場所づくりということをやっています。年末年始などによく「きづな村」というのを聞かれることもあるかと思いますが、それを主催しています。

**込山さん** 全体を聞いていますと、今日は「居場所づくり」という言葉が多く聞こえてきます。初めて参加された方を中心に進めていきたいと思います。

**反貧困ネット長野 金井さん** きづな塾ですが、毎月第2第3第4金曜日の学校が終わってからのだいたい5時半ぐらいからやるような形で、子どもたちは今受験も終わったので小学生が来ている。1回多い時で14・5名ぐらい。サポーターの先生も、私たち医療生協の組合員さんの中の教員経験者を中心に、他にもボランティアセンターからご紹介いただきましたボランティアさんで構成しています。白板に書いて教えるということではなく、子どもたちが持ち帰った宿題や課題をその子のペースと一緒に寄り添ってやることがメイン。学習というよりほとんど遊びまわっているという状況。子どもたちのひとつの居場所として機能していて学習に特化した居場所づくりということになっている。体験不足から、例えば、バーベキューって何？雪合戦って？という子供もいることから、昨年8月に飯綱高原で高沢さん達の山楽会さんにご協力いただいてバーベキューをやっていただいたり、山楽会の皆さんに遊んでもらってアスレチックを体験したりということをやりました。今まではきづな塾だけで子供たちを支えていくということをやっていたんですけどここ最近子ども食堂も増えてきていますので最近では地域の中で支えてもらえてるという状況は作れるかなと思います。こちらのネットワークでも子供たちにいろんな場所でいろんな経験をさせたいのでいろんな団体とつながりつつやっていければと思っています。

**中条地区住民自治協議会 黒岩さん** 人口 1800 人ちょっと、高齢化率 51 パーセント、二人に一人は 65 歳というところで、更に一番若くて 79 歳という地区があります。23 年前に私も社協に入って 50 歳代 60 歳代の方たちと一緒に仕事をさせてもらっていて、高齢者が多くいるということは知恵・力・わざとかを持っている方がたくさんいてそういう方に生き様というものを教えてもらいました。合併して長野市になったけれど、長野市の西の山に暮らしていたという生きた証を残したいといい始めた人がいて、たまたま今都会に居る若者が友達をいっぱい連れてきて、都会にはないものが中条にはあると通って来てくれている。その中にはカメラマンがいたり、映像を撮る人がいたりする。そういったプロが撮った写真を引き伸ばす技術ですとか長野市内で展示する場所とかあったらいいなと思ひそんなことの情報を探めて今日参加した次第です。あと、田舎にはいろいろな力がありますのでお役に立てることがあればと思います。登山というと中条には虫倉山という 1,378 メートルの山があります。ちょっと地震でいくつかのコースがある中で 2 つのコースについては復讐しているの、100 名山でもありますので登りに来てもらったりと何かお役にたてることがあるかもしれません。

**ワーカーズコープかがやき 長坂さん** 母体は長野県高齢者生活組合といって基本的に高齢者の地域福祉を担っていきこうという団体です。居場所という点では善光寺の近く桜枝町という所で、もともとは障がい者関係のグループホームだった建物をお借りする事が出来て毎週水曜日にカフェクラブというサロンを開いていて、みんなで寄ってらっしゃいとお茶飲んだりちょっと品物を置いて、地域のお野菜を販売してみたりというようなことをやっています。毎週水曜日しか使っていないので他の曜日は空いていて、善光寺さんの近くということもあって何か有効に使ってもらえるような団体さんとかあったらいろいろな形で提供できるかなというのが一点あります。長野県高齢者生活組合の方でも居場所は大切だよねということで、今年度来年度も引き続き縁側と同じ形でサロンづくりというかお茶のみ場を作るところを応援しようと、月 1 回開いてみませんかご自宅で！みたいな形でお茶代の千円くらいの補助を出して広げていく活動を始めました。いろいろなお茶のみサロンで聞くと男性の参加率が低いということで、どうにかできないかと考えたら内職的な「おしごとクラブ」というようなものはどうかなというところなんです。しかし内職ってどこに行ったらもらえるのかハローワークなのか？また、お仕事デイサービスというのも耳にしたけどどこにあるのか…

**西教寺、支援ネット理事 木賣さん** NHK で取り上げられたと思うのですが、大阪の方で釈徹宗さんという方が立ち上げに関わっている。仕事をしたい、役に立ちたいということで実際に認知症が進行しているのですが、過去に剪定をされていたり料理が得意だった方がお仕事をすると凄く生き生きされるんですね。グループホーム的な形になるのですが、あえて仕事をやってもらう、認知症が改善されるわけではないが、生き生きする。居場所という

のは何かしなければいけないというわけではないと思う。

**込山会長** このように沢山の方がいらっしゃると、いろんな考えがあるなどあらためて感じます。また来月もこのように沢山の方とお会いできることを楽しみにしています。

---

物品情報

50歳代の母と19歳の息子さんが4Lか5Lのジャージもしくはトレーナーを求めています。中古・新品どちらでもよいので提供可能な方は事務局の青沼までご連絡をお願いします。

☎026-229-8001

ライフデザインセンター内

---

**山楽会（さんらくかい）、支援ネット理事 高沢さん**が参加しています「ながの災害・防災ネットワークみらい」主催の防災学習講演会のおしらせです。

2月25日(土)10:30~13:00

ふれあい福祉センター5階大ホール

参加費500円

詳細につきましては下記のチラシをご覧ください皆様のご参加をお願いします。



### 1/26 に保護猫ハウス信州猫日和オープンいたしました！！

皆様のたくさんのお支援のおかげです。本当にありがとうございます。1/26～29 の 4 日間で 100 名以上の方にご来場いただき里親希望のご相談もたくさんいただきました。また、新聞や TV で取り上げて頂いた結果、猫の保護依頼やご相談も多数届いております。保護依頼に関しては各保健所と連携して対応中です。

新しい仲間も増えました。1/27にみいちゃんという白黒猫(メス10才)が仲間入りしました。飼い主のおばあちゃんが亡くなって、物置でご飯をもらっていたみいちゃん。健康診断も問題なかったので、ほかの猫と仲良くなり次第デビューです。是非会いにいらしてください。また、今選からボランティアさんも募集をさせていただきます。お掃除や猫の世話、受付の補助などをお願いします。まずは保護猫ハウスでお声掛けいただくか、070-2626-7894(櫻井)にお電話ください。どうぞよろしくをお願いします。



**ねこの命をつなぐ会は、信州猫日和さんを応援しています！**

**長野県下各保健所で殺処分されそうな猫たちを引き取り新し家族を探すシェルター活動をしています。詳細は、ブログ「ねこツナ日記」(アメブロ)にてご覧頂けます。**

**私たちもボランティアさん(お手伝い隊)を探しています。**

**代表 関祐子 代理 百瀬由美子**

平成29年2月15日

～大切なあなたの家、守ります～

# 空き家管理 代行サービス



空き家・留守宅をあなたに代わって管理します！

近年になって町の老朽化した空き家が社会問題化しています。  
 一方、住人のいなくなった親や祖父母などの家が遠方にあり、  
 当座の維持管理にお困りを感じておられる方や転勤等のため長期  
 で不在になり、不安を抱えておられる方も多くいらっしゃいます。  
 定期的に帰省して過ごしたりするのも大変です。

そこで私達スタッフが「大切な家」をあなたに代  
 わってサポート。毎月基本項目に沿って点検し、現  
 状の様子を「点検管理報告書」に取りまとめ、毎月  
 お届けします。  
 早急に報告が必要な場合は速やかにご報告しま  
 すので、安心です。

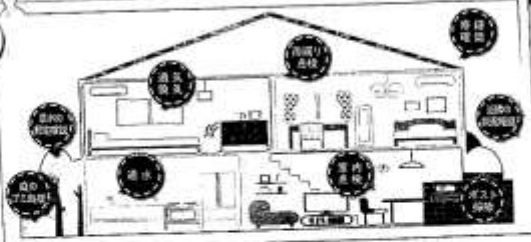
伸び放題の雑草、  
 捨て込まれるゴミ

通風・通水アホビ、  
 サビ防止、湿気対策

## 空き家の維持管理が必要な訳は…？



人が住まない空き家は室内・外観と  
 もに劣化が早く、空き家や敷地の環境  
 悪化、ゴミの不法投棄が近隣の迷惑に  
 なったり、防災防犯上でもとても心配。  
 私達にお任せください！



### 【管理費用について】

※別途消費税がかかります。

標準 サービスコース	月1回の 基本サービス	4,000円
	月2回の 基本サービス	6,500円
お気軽コース (水道・電気なし)	月1回の 基本サービス	3,500円

① 契約時に上記費用とは別に初回費用2,000円(状況調査費及び登録費)が必要です。  
 ② 地域により、巡回点検時の交通費(1.5km×20円)を申し受けることがあります。

※「空き家管理」は上記項目での状況点検や管理が生じるもので、  
 1時間の作業で行います。

状況をご依頼者に報告したのち、ご依頼があれば、上記の標準や  
 固定、伐採片付けなどを別料金で対応いたします。

また、有事(地震や台風など)の際特別点検については都度相談  
 を受け付けます。

他にも、お客様の要望に応じて様々なサービスを検討させていた  
 だきます。

気になる点や心配な点は、事務局までお聞かせください。



# 笑顔は日々の生活から

ワーカーズにお任せ下さい!!  
026-263-2386 担当：長坂

庭木や草が伸び  
放題で困っている

毛虫・アブラムシが大変  
庭木の消毒をして欲しい



遺品の整理の  
仕方がわからない

お部屋の掃除が大変



離れている親が心配

冬場雪かき  
出来る人がいない



重たい家具の  
移動が大変

生活の困った何でもご相談ください

※長野県高齢者生活協同組合とワーカーズコープかがやきは「寝たきりにならない、しない」「独りぼっちにならない、しない」「人と地域のお役にたって、より元気になるう」を合言葉に、福祉・生き甲斐・仕事おこしの分野で地域貢献していきます。

NPO法人 ワーカーズコープかがやき  
〒381-0024 長野市南長池761-3  
(長野県高齢者協同組合内)

TEL 026-263-2386  
fax 026-263-2385

- 庭木の剪定・草取り ■除雪作業 ■プチ引越し■ハウスクリーニング
- キッチン・レンジ回りクリーニング■空家管理 ■遺品整理 ■お墓管理
- ご両親の介護について

※その他先ずはお困りごとを相談ください。

※料金表は一部になります、詳しくは担当者にご確認ください。

価格表/一時間 (一例)

内容	組合員	非組合員
草取り	¥1,200	¥1,400
剪定	¥1,600	¥1,900
室内掃除	¥1,200	¥1,400
除雪	¥1,800	¥2,300
障子貼り	¥1,400~	¥1,600~

# お話し相手・傾聴ボランティア レベルアップ講座



うれしかったこと  
困っていることなど  
みんなで、出し合っ  
てお話ししましょう。

長野市内で活動しているお話し相手・対面傾聴のボランティアグループの皆さんを対象に、レベルアップ講座です。  
1年に1回、開催しています。

日時 平成29年3月6日(月) 9:30~12:00

場所 川中島支所 2階大会議室

講師 内山二郎氏 (いつも傾聴電話運営委員長)、春原るみ氏 (認定作業療法士)

対象 長野市内で現在対面傾聴及びお話し相手の  
ボランティア活動をしている方

参加費 500円

定員 50人

駐車場が狭いので、  
なるべく乗合でお願い  
します。

## お問い合わせ・お申込み

長野市ボランティアセンター 〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町1714-5

TEL 227-3707

FAX 224-1513

担当：小林、宇都宮

ゆるキャラ  
から見た

ピンクシャツデー 応援企画

いじめ問題を

ゆる〜く話し合おう!

主催 プロジェクト亞璃紗



昨今このイベントに行ってもいる、ゆるキャラたち。 <http://arisa.the-ninja.jp/>

正直どのように接したら正しいのか分からないと思った事ありませんか？

いじめ反対運動のこの日、どうコミュニケーションとれば良いものか、一緒にお話しませんか？



「いじめた人」を「ゆるキャラ」  
として扱うのは、いいことですか？

キャラクターに「いじめ」を  
受ける人は、本当の子供に  
「いじめ」をしないのか？



キャラクターを叩いたり、  
目潰したりする人は、  
友人にも同じ事をするのかな？

キャラクターのチャックを  
下ろそうとする人は、道  
ゆく人の服も脱がそうと  
するのかな？

キャラクターを異物だと思い、どのように接したら良いか分からないと思うから起こるこの問題。それは友人や我が子を異物だと思っから起こる「いじめ」や「虐待」の問題を考える上でも繋がること・大事なことでないかと考えております。

日にち：2017年 2月22日(水曜日)

場所：長野市芸術館の横・ふれあい福祉センター内  
長野市ボランティアセンター1階  
奥の作業テーブルにて

時間：14時～18時くらい(途中入退自由)

持ち物：特になし

(でも折角なので、何かピンク色のアイテムや服装)

参加費：無料(差し入れ歓迎)

※あくまでディスカッションであり、これが絶対に正しいと提唱するものではありません。



### ピンクシャツデーとは

2007年カナダの二人の学生から隔く間に世界に広がった世界的いじめ反対運動。ピンクのシャツを着て登校した少年が「グレイ」だといじめられた。それを見た二人の学生がピンクのシャツを友人・知人に配り翌日登校した。学校では、呼び掛けに賛同した多数の生徒がピンクのTシャツを着て登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなった。そのエピソードがSNS等世界中に広まり現在では70カ国以上の国で2月の最終水曜日を中心に活動が行われている。

<https://www.facebook.com/events/1375790382494837/>  
Facebookにもイベントページ作りました⇒

【問い合わせ先】Mail: [project.arisa@gmail.com](mailto:project.arisa@gmail.com) (代表：白井)  
当日お手伝いして下さるボランティアスタッフも募集中です。



親子、学生、ご年配の方、  
ゆるキャラが好きな人、  
実際にキャラクターを扱う方々、  
どなたでも、歓迎です!

# きずな

いのち。つながるマガジン Vol.7  
2017.1



明日へ向かう  
今日の歩み

## 座談会

### あれから5年、 これまでの歩み これからの歩み

東日本大震災  
長野教区災害復興ボランティア

- 座長 金井 謙也  
(行事広報部長、山地組・明専寺門徒)
- 参加者 海野 栄 (松本組・西生寺坊守)  
久遠 峯志 (山地組・阿弥陀寺位職)  
柳川 大喜 (松本組・善福寺衆徒)  
山崎 慶雅 (河内組・西光寺衆徒)  
和田 穂子 (松本組・松本別院門徒)



金井 本日はお集まりいただきありがとうございます。  
長野教区は、2011年5月より「実践目標」を十年間の長期的支援活動と掲げ、これまで随体で三十三回、延四〇四名と共に活動してまいりました。

さすなでは、毎号活動報告やインタビューを掲載してまいりました。十年目標の半分となる今年、度々ご参加されています皆さんにこれまでの5年とこれからの5年についてお話しを聞えればと思います。

和田 私は震災の年の6月が初めてでした。その時はまだまだ吹き出しという支援でなく、石



巻の称法寺の片付けをさせていただき、境内の本に車が引っかかっていたり、本堂は柱だけが残って他は全て壊されてしまったというような状況を今でも覚えています。

その後、吹き出しの支援にも何回もいかせていただいたりしておりますが、はじめの方はこの仮設住宅におじゃましてもお引き寄せられておりました。今年もおじゃまして変化として感じるの、人数が当初より少なくなったことですね。新たな生活を始める人が増えているともいえますね。

海野 私は、このボランティアに参加するのは自分のためなんです。震災の年の1月に息子を亡くして、きっと息子だったら率先し

て参加するだろうなという思いがあって参加しました。気持ちとして自分が救われたくて、何か求めたくて参加しました。お一人お一人の話を聞いて悲しみを受け止めていくことしかできないけれども、回数を重ねて行く毎に明るく前向きな声や顔に接して私とどこか教われたなという思いもあります。

また、今年教区として初めて罹災の仮設住宅に伺いました。宮城とは違う、原発事故の影響による帯広困難の方の現状を聞かせていただいて、課題の深さを知ることができました。今後、私たちがこのことを課題として考える必要があるですね。

山崎 私が初め行かせていただいたのは、長野教区とは別で個人で行かせていただきました。最初はモノがとにかくないという状況で物資の運搬の活動をしていました。震災後1・2年は外面的な変化が見えやすかったですね。たくさ



んのボランティアの方々が入って流し物の片付けをして、国や行政もいち早く生活を取り戻そうと盛んでした。その後仮設住宅が建てた3年目4年目というのは、炊き出しの類お話を伺うと内面的な部分で一人お一人にいい意味でも悪い意味でも変化があるなど気付かせていただきました。5年目の今年は、仮設住宅に活気がなくなっている現実を目の当たりにしました。子供が1年前に比べ明らかに少なかったですね。若い世代の方々は取入を確保できて仮設から新たな生活に移ることができそうですが、高齢の方々はこれからどうなるのだろうかという現実を見てその時のショックは本当に大きかったです。



柳川 ぼくが初めて参加した時は、妻喪の炊き出しの活動がメインになってからです。一番最初に行かせていただいた仮設住宅はもうありません。今後も仮設住宅はほとんど減っていくと聞いています。



先ほど山崎さんのお話にもありましたが、ぼくも仮設住宅で暮らすおばあちゃんから「仮設を離れてまた一から別の暮らしをするのは嫌なんだ」と話を聞かせていただいたことがあります。そういった方はこれから増えていくように思われます。また時間の経過とともに震災の記憶が人々から忘れられていくというのも怖いことだと最近感じています。長野教区の恵の長い活動として、今後も積極的に関わらせていただけて、情報をお伝えできればと思います。

久遠 私はお妻や輪投げゲームもそうですが、私のできるということでもサックス演奏を皆さんに楽しんでいただくために、毎回集会所で演奏をさせて頂いております。(取り残される現実という話もありましたが)

柳川 ぼくが初めて参加した時は、妻喪の炊き出しの活動がメインになってからです。一番最初に行かせていただいた仮設住宅はもうありません。今後も仮設住宅はほとんど減っていくと聞いています。



流が終わって最後にその自治会長さんのリクエストを演奏させて頂いたんですが、自治会長さんがずっと下を向いて動かないんです。涙を流していました。その涙の「思い」というのは全てを汲んであげることができないけれど、さつと様々な「思い」でしょう。いままでの悲しみやつらかったこと、これからの不安など、その涙は今でも思い出します。今後、仮設住宅の方にはもちろん、復興公営住宅で新たな生活を送る方とも関わらせていただきたいと思います。金井 皆さん、貴重な発言ありがとうございます。

今年の4月16日に最大震度7の熊本地震が発生しました。情報の発信はそのことに集中し、我々の関心も一気にそこに向きます。当たり前の現象なのかもしれないですが、このことで東日本大震災の当時の記憶が風化してしまうことは大変恐ろしいことだと考えます。津波の恐怖、原発事故など決して風化してはならない記憶があるはずですね。

そのためにも、今後も無言なく、僧侶・門信徒・寺法の垣根を超えた長野教区の一実践目標」として歩みを止めるわけにはいきません。

# 【防災学習講演会】

## 大川小学校の悲劇を繰り返さないために

### ～情報収集力と判断力を鍛える～

震災からまもなく6年・・・復興の槓音から取り残された場所、宮城県石巻市にある大川小学校。その大川小学校で起こったこと、復興の今を聴く。私たちはそこからどんなメッセージを受け取ることができるのか。



日時 2月25日(土) 10:30～13:00

★講演後、徳水さんを囲んで、昼食を食べながらの情報交換をします。福祉施設からの昼食(実費)提供もあります。また長野市のご協力で非常食の試食体験も出来ます。

場所 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール

(長野市大字鶴賀線町1714-5) 駐車場は2時間まで無料です。

参加費 500円

講師 徳水博志さん(元石巻市立雄勝小学校教員)

<徳水博志さんプロフィール>

東日本大震災当時、雄勝小学校教員。大川小学校での悲劇をきっかけに津波防災教育を始め、語り部としても活動を続ける。雄勝町を「花と緑の力」で復興するため日夜活動中。現宮城教育大学講師。東北工業大学非常勤講師



【お申込み先】

ながのみらいHP <http://naganomirai.jimdo.com/>

TEL:026-227-3707 FAX:026-224-1513

(長野市ボランティアセンター) ※申し込みの際はお名前・連絡先・参加人数をお知らせください

【お問い合わせ】

E-mail [naganomirai1007@gmail.com](mailto:naganomirai1007@gmail.com)

TEL 026-227-3707



活動を応援して下さい!

今回の講演会開催にあたり、寄付を募集しています。

1口500円

当日配布の資料にお名前を掲載させていただきます。

主催 ながの災害・防災ネットワークみらい(ながのみらい)

共催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会、NPO法人長野県NPOセンター

後援 信濃毎日新聞社、長野市、長野市教育委員会、社会福祉法人長野市社会福祉協議会、長野県高齢者生活協同組合